

紫波食肉衛生検査所 佐藤 敦 様

と畜検査データに係るフィードバック事業については、ご迷惑をおかけしています。牛に関するデータ還元について、連絡できなく申しわけございません。

還元状況は別紙のとおりですが、生産者から何の反応もなく、何度となく、どのようなことでもいいので意見をもらいたい。と言ったのですがだめでした。

申しわけございません。

兵庫県では、永年にわたり、県農林水産部・県農業共済組合家畜診療所と「食肉検査データ還元会議」という協議する場をもっていたのですが、構成メンバーで話し合える題材として「牛」が中心となっていました。

しかし、食肉検査という立場からは、豚・食鳥も含めた、より積極的な会議とするため、対象動物ごとに、処理施設の管理者や肥育業者、政令市も含めた会議が持てればと別紙の小委員会を設置することとしました。

この委員会を持つことで、どのような成果が表れるのか分かりませんが、実りのあるものとしていきたいと考えています。

12月27日

兵庫県食肉衛生検査センター

平野 彰

検査データ整理票(牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	井畠牧場
データ収集期間 :	10月1日 ~ 11月30日
データ収集頭数 :	41頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育院特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見(頭数は疾病名の後に( )内に計上)

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器			
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

井寄牧場

生体所見

なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器	肺炎(2)	吸入肺(3)	肺
消化器		肝膿瘍(1) 肝過形成(1) 鋸屑肝(1) 肝出血斑(2)	肝臓
泌尿器			
生殖器			
運動器		挫傷：左肋部(1) 挫傷：左胸部(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：腸間膜(3) 脂肪壊死：直腸(1) 胸膜炎(1)	小腸

コメント

特になし

精密検査等

実施せず

検査データ整理票(牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	植川牧場
データ収集期間 :	7月1日 ~ 9月6日
データ収集頭数 :	33頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に( )内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器			
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

植川牧場  
生体所見  
なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（ ）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器	肺炎(1)		肺
消化器	肝炎(1)	肝膿瘍(1) 鋸屑肝(1) 胆管炎(1) 肝出血斑(2) 肝包膜炎(1) 小腸炎(3)	肝臓  小腸
泌尿器			
生殖器			
運動器		挫傷：左腰部(1) 関節炎：左飛節(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：直腸(5) 脂肪壊死：腸間膜(2) 脂肪壊死：大網(2) 脂肪壊死：腎周囲(3) 横隔膜膿瘍(1)	小腸  横隔膜筋

コメント

特になし

精密検査等

実施せず

検査データ整理票 (牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	植川牧場
データ収集期間 :	10月1日 ~ 11月30日
データ収集頭数 :	27頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に( )内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器			
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

植川牧場

生体所見

なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器	肺炎(1)	吸入肺(1)	肺
消化器	肝炎(1)	鋸肩肝(1) 肝出血斑(2) 肝包膜炎(1)	肝臓
泌尿器		膀胱炎(1) 膀胱結石(4)	膀胱
生殖器			
運動器		挫傷：右肩甲部(1) 挫傷：左臀部(1) 筋肉水腫：左上腕部(1) 筋炎：左上腕部(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：直腸(3) 脂肪壊死：腸間膜(2) 脂肪壊死：大網膜(1) 脂肪壊死：腎周囲(2)	小腸

コメント

特になし

精密検査等

実施せず

## 食肉検査データ還元小委員会設置要領(案)

### 第1 目的

食肉検査データ還元小委員会(以下、「小委員会」という。)は、食肉検査結果を家畜の生産・肥育農家に還元する「食肉検査データ還元事業(以下、「データ還元事業」という。)」を円滑に運営することにより、健康な家畜を育成し、衛生的で安心して食べられる食肉の生産に寄与する。

### 第2 構成員

小委員会は、以下の者をもって構成する。

- 1 農業共済組合連合会基幹家畜診療所
- 2 家畜保健衛生所
- 3 食肉衛生検査センター
- 4 その他有識者

### 第3 小委員会の設置

小委員会は検査対象動物ごとに以下の委員会を設置し、小委員会ごとに「データ還元事業」を推進していく。

- 1 大動物委員会(主に牛)
- 2 小動物委員会(主に豚)
- 3 食鳥委員会(主にブロイラー)

### 第4 協議事項等

小委員会は、次の事項について協議並びに調整を図るものとする。

- 1 生産農家等が求める還元すべきデータ項目の検討に関する事。
- 2 データ還元事業を基にした衛生対策等の検討と実施に関する事。
- 3 データ還元会議における発表、協議事項等に関する事。
- 4 その他、データ還元事業に関する事。

### 第5 委員長

- 1 小委員会を構成する者の中から委員長を選出する。
- 2 委員長は、必要に応じて会議を招集する。
- 3 構成員は、会議を開催する必要があるときは、委員長にその開催を要請することが出来る。

### 第6 その他

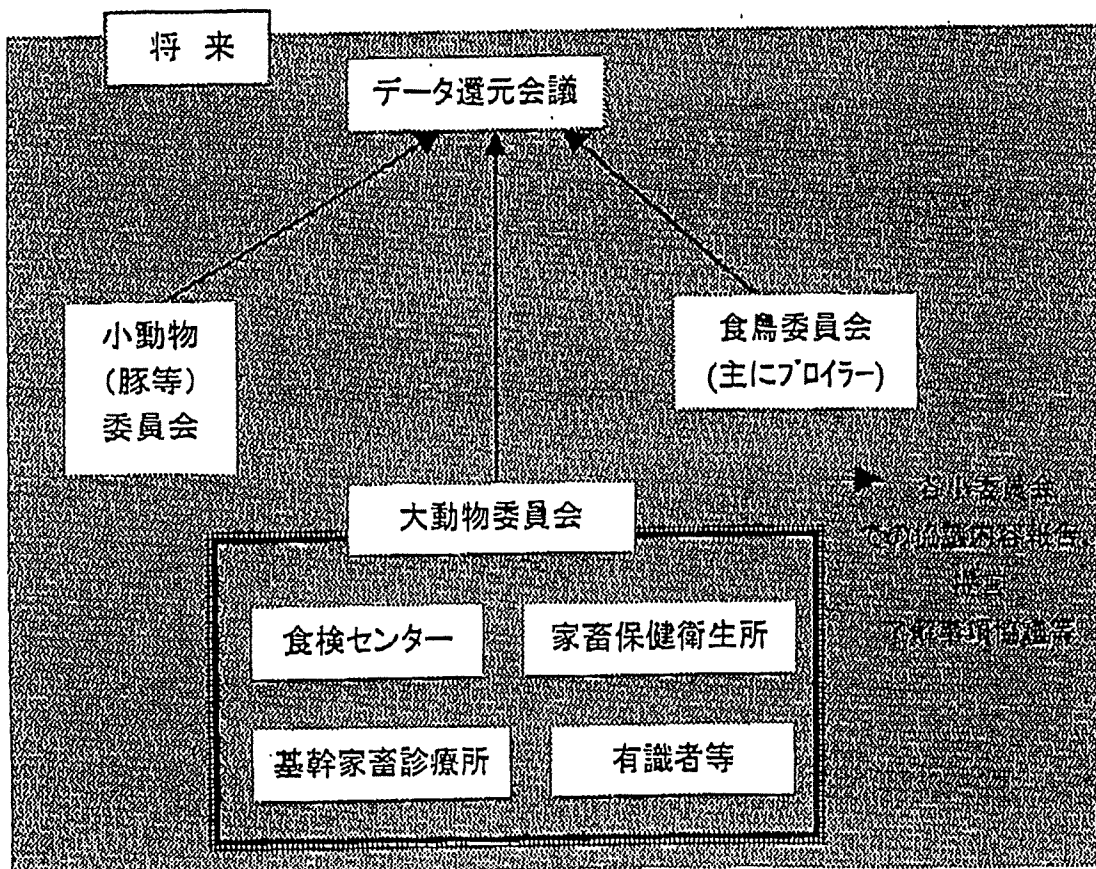
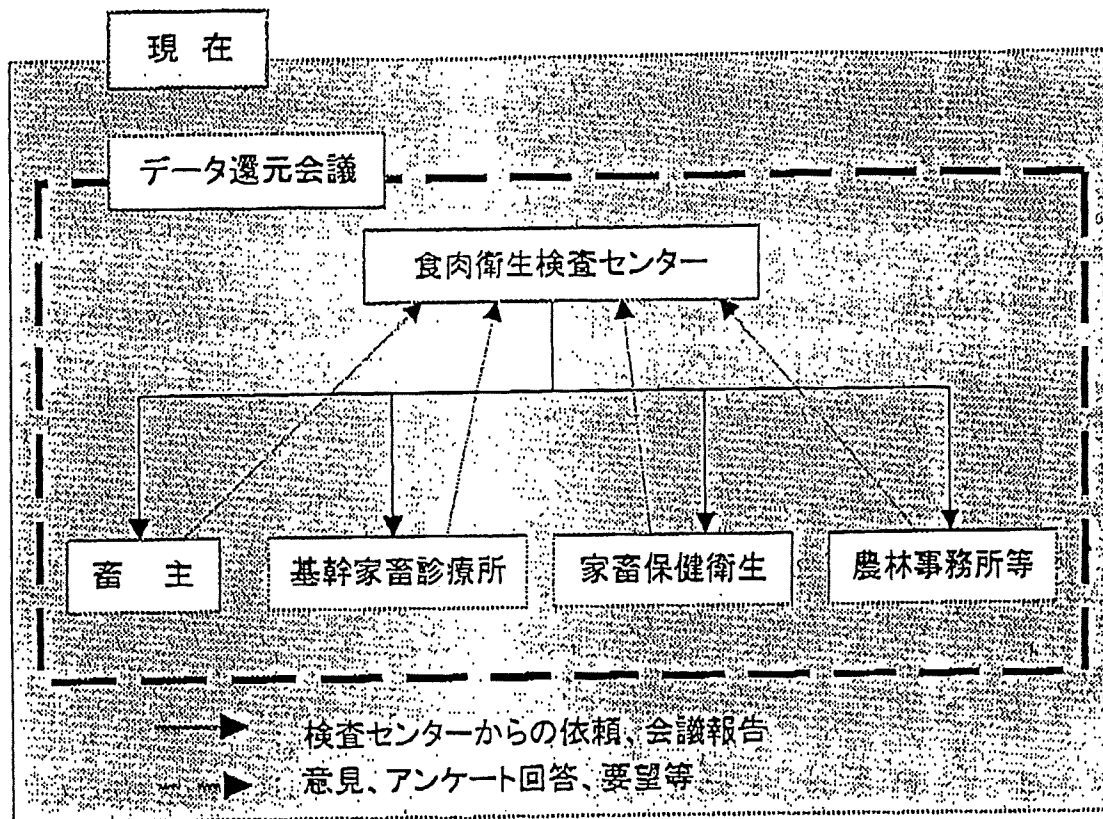
この要領に定めるもののほか、小委員会の運営に必要な事項は委員長が小委員会に諮って定め、データ還元会議に置いて報告、協議する。

### 附則

この要領は、平成 年 月 日から施行する。



食肉衛生検査データ還元会議 構成



平成13年1月25日

紫波食肉衛生検査所長 様

兵庫県食肉衛生検査センター所長

と畜検査結果のフィードバック事業（厚生科学研究事業）  
の実施結果について

標記のことについて、事業を実施しましたので下記のとおり報告します。

記

1 対象農家

- (1) I 牧場 肉用牛（和牛及び乳交雑種） 飼育頭数 約500頭  
(2) U 牧場 肉用牛（和牛及び乳交雑種） 飼育頭数 約500頭

2 生産者に還元したデータの内容

- (1) 本事業統一様式（検査データ整理票）のとおり 別紙  
(2) データ還元実施期間

I 牧場	3/1～6/30	76頭	
	7/1～9/30	47頭	
	10/1～11/30	41頭	計 164頭
U 牧場	3/1～6/30	51頭	
	7/1～9/30	33頭	
	10/1～11/30	27頭	計 111頭

3 データ還元の効果検討

I 牧場、U 牧場どちらに対しても、数年来データ還元を行っており、データが還元されることについては、その内容等は十分承知している者である。

牛の飼育については、肥育期間が2年～3年と長期にわたることから、この統一されたデータ還元方法に伴う短期間での効果判定は無理があり、疾病発生率を見る場合であっても1回の処理頭数が数頭から十数頭と少ないことから、統計的に効果判定をすることは困難である。

今回は、平成12年度におけるデータ還元実施期間並びに平成11年度同時期における肝臓疾患、泌尿器系疾患（膀胱炎・膀胱等結石）の発生状況を比較してみた。

膀胱結石をはじめとする泌尿器系疾患は、減少しているようにおもわれるが、これは、今回のデータ還元だけによるものではなく、過去6～7年にわたる事業の経過による減少とも言える。

牛のデータ還元については、急性感染症等が対象でない限り、還元されたデータによる個体の疾病状況の激変は無いものとする。

今後の牛のデータ還元にあつては、食肉センターに搬入される牛の肥育場所を明確にし、その肥育場所での疾病発生特性が明確になった場合において、家畜保健衛生所、基幹家畜診療所等との密接な協力の下、疾病対策の一助としてデータを還元していくことが、効果判定が容易になるのではないかと考える。

#### 4 本県における今後の取り組み

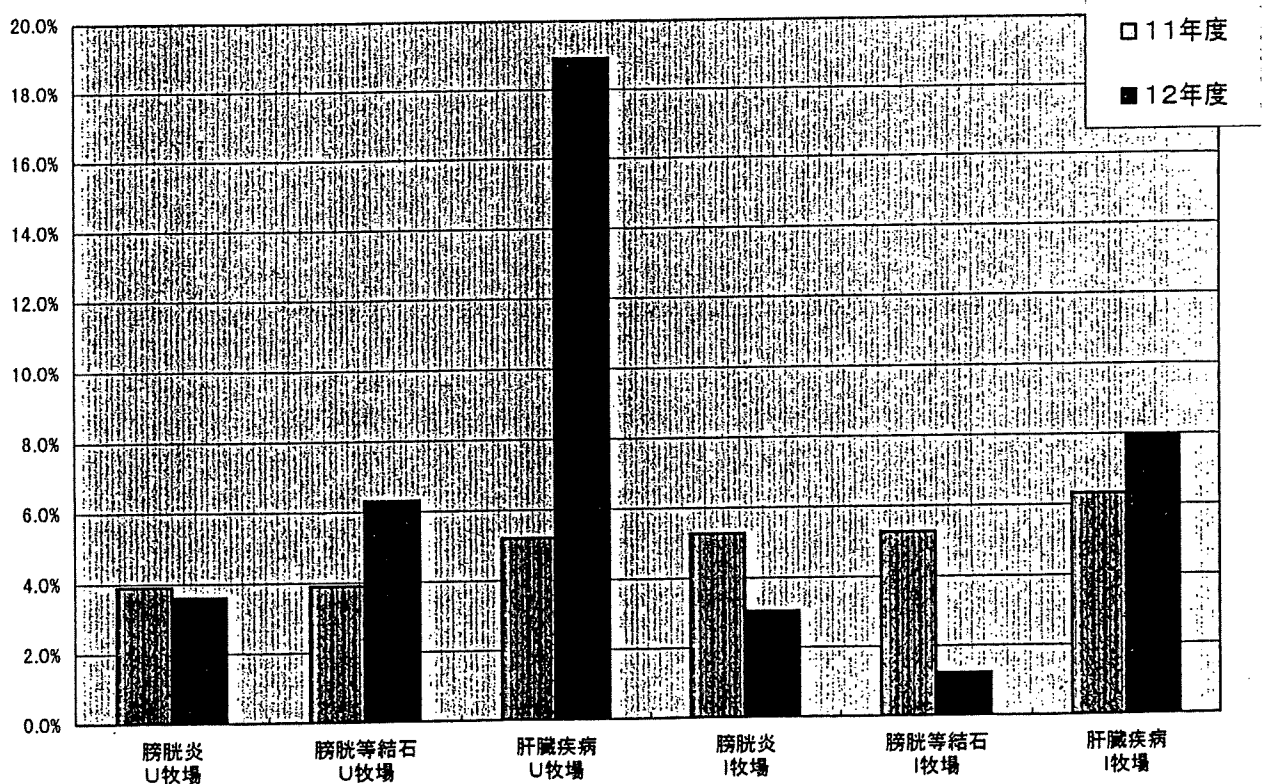
兵庫県では、永年にわたり県農林水産部局、県農業共済組合連合会基幹家畜診療所と「食肉検査データ還元会議」という食肉検査データに基づく諸問題について協議する場を持っている。しかし、会議構成メンバーが話し合える題材として「牛」が中心となっていた。

食肉検査データの還元は、牛に限らず、豚、食鳥も実施しているところであり、そのデータ活用についても課題が多い中、このデータ還元会議をより積極的なものとするため、検査対象動物ごとに、処理施設の衛生管理者や肥育、飼育業者等を含めた小委員会を設置することとした。

平成12年度		3/1~6/30	7/1~9/30	10/1~11/30	合計	
U牧場	処理頭数	51	33	27	111	
	泌尿器系疾病	膀胱炎	3	0	1	4
		膀胱等結石	3	0	4	7
肝臓疾病		11	5	5	21	
I牧場	処理頭数	76	47	41	164	
	泌尿器系疾病	膀胱炎	5	0	0	5
		膀胱等結石	2	0	0	2
肝臓疾病		3	5	5	13	

		11年度	12年度
U牧場	膀胱炎	3.9%	3.6%
U牧場	膀胱等結石	3.9%	6.3%
U牧場	肝臓疾病	5.2%	18.9%
I牧場	膀胱炎	5.3%	3.0%
I牧場	膀胱等結石	5.3%	1.2%
I牧場	肝臓疾病	6.3%	7.9%

疾病発生率



検査データ整理票(牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	U 牧場
データ収集期間 :	3月/日 ~ 6月30日
データ収集頭数 :	5/頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に( )内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器			
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

植川牧場  
生体所見  
なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（ ）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器		吸入肺(3)	肺
消化器		肝膿瘍(2) 肝炎(4) 胆管炎(2) 肝出血斑(5) 胆管結石(2)	肝臓
泌尿器		膀胱炎(3) 膀胱結石(3)	膀胱
生殖器			
運動器		挫傷：右腹部(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：直腸(3) 脂肪壊死：腸間膜(2) 脂肪壊死：大網(2) 脂肪壊死：腎周囲(1)	小腸

コメント

特になし

精密検査等

実施せず

検査データ整理票 (牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	U 牧場
データ収集期間 :	7月1日 ~ 9月6日
データ収集頭数 :	33 頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に( )内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器			
生殖器		列敵	
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

植川牧場  
 生体所見  
 なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（ ）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器	肺炎(1)		肺
消化器	肝炎(1)	肝膿瘍(1) 鋸屑肝(1) 胆管炎(1) 肝出血斑(2) 肝包膜炎(1) 小腸炎(3)	肝臓  小腸
泌尿器			
生殖器			
運動器		挫傷：左腰部(1) 関節炎：左飛節(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：直腸(5) 脂肪壊死：腸間膜(2) 脂肪壊死：大網(2) 脂肪壊死：腎周囲(3) 横隔膜膿瘍(1)	小腸  横隔膜筋

コメント

特になし

精密検査等

実施せず



検査データ整理票 (牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	U 牧場
データ収集期間 :	10月1日 ~ 11月30日
データ収集頭数 :	27頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に( )内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器			
泌尿器			
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

植川牧場  
生体所見  
なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器	肺炎(1)	吸入肺(1)	肺
消化器	肝炎(1)	鋸屑肝(1) 肝出血斑(2) 肝包膜炎(1)	肝臓
泌尿器		膀胱炎(1) 膀胱結石(4)	膀胱
生殖器			
運動器		挫傷：右肩甲部(1) 挫傷：左臀部(1) 筋肉水腫：左上腕部(1) 筋炎：左上腕部(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：直腸(3) 脂肪壊死：腸間膜(2) 脂肪壊死：大網膜(1) 脂肪壊死：腎周囲(2)	小腸

コメント  
特になし

精密検査等  
実施せず

検査データ整理票 (牛)

検査所名 :	食肉衛生検査センター
生産者名 :	I 牧場
データ収集期間 :	5月1日 ~ 6月30日
データ収集頭数 :	76頭

1 予防薬の使用状況

使用年月日	予防の内容	予防薬剤名等

2 治療等の状況

使用年月日	治療の内容	治療薬剤名等

3 その他

①飼育時特記事項

②と畜検査で特に知りたい内容

生体所見

--

剖検所見<頭数は疾病名の後に( )内に計上>

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器			
消化器		別紙	
泌尿器			
生殖器			
運動器			
その他			

コメント

--

精密検査等

--

井寄牧場

生体所見

なし

剖検所見【頭数は疾病名の後に（）内に計上】

	疾病名	肉眼所見	廃棄部位
循環器			
呼吸器	肺炎(3)	吸入肺(1) 肺気腫(1)	肺
消化器	肝炎(1)	小腸炎(2) 肝富脈班(1) 肝膿瘍(1) 肝包膜炎(1) 胆管炎(2) 創傷性胃炎(1) 小腸出血斑(1)	肝臓 小腸 胃
泌尿器		膀胱炎(5) 膀胱結石(2)	膀胱
生殖器			
運動器		挫傷：左腹部(2) 挫傷：右背部(1) 挫傷：左胸部(2) 関節炎：飛節(1)	筋肉
その他		脂肪壊死：直腸(3) 脂肪壊死：腸間膜(2) 脂肪壊死：腎周囲(4) 横隔膜膿瘍(3)	小腸 横隔膜筋

コメント

特になし

精密検査等

実施せず